



ルー
テル

藤が丘だより

発行 月報委員会

発行日 2024年10月6日

No. 125

自分自身の内に塩を持ちなさい。
そして、互いに平和に過ごしなさい。

マルコによる福音書 9章50節・新共同訳



わたしの隣人に対して、一人のキリストになろう

行って、あなたも同じようにしなさい。

ルカによる福音書 10章37節

ルター派キリスト教会 日本福音ルーテル藤が丘教会 牧師 佐藤和宏
〒227-0043 横浜市青葉区藤が丘 2-31-21 tel 045-973-2729/ fax 045-439-7009
URL:<https://www.jelc-fujigaoka.org/> mailto: fujigaoka@jelc.or.jp



「みんなちがって、みんないい」 佐藤和宏牧師

マルコによる福音書 9 章 38-50 節

金子みすゞさんの作品の一つに「わたしと小鳥と鈴と」というものがあります。

「私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが／飛べる小鳥は私のように、地面（じべた）を速くは走れない。／私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど／あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。／鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。」

金子みすゞさんがどのような思いで、この作品を手がけられたのか、詳細については知りません。しかし想像するなら、誰かと自己とを比べて、絶えず優劣を争い生きている、私たちすべての人間に、違っていることにこそ良さがあるということを伝えようとしているのではないのでしょうか。この詩は、劣った点にだけ、優れた点にだけ目を向けているのでもないでしょう、ただそれぞれちがっていることが素晴らしいと言っているのです。

ヨハネがイエスに言いました。「先生、お名前を使って悪霊を追い出している者を見ましたが、わたしたちに従わないので、やめさせようと思いました」。「わたしたちに従わないので」とは、「わたしたちに同意しないので」「わたしたちと同じように、あなたに従わないので」と、同じであることを良しとする考え方がその根底にあるとわかります。彼らにとって大切なことは、自分たちと同じように従うという行動規範にあったと言えるでしょう。同じような行動をする者を「仲間」と認め、同じようにしない者を「仲間」としない、そのようなところが私たちにはあるのです。これに対し「やめさせてはならない」と、主イエスは答えられました。主イエスは

その理由を「わたしの名を使って奇跡を行い、そのすぐ後で、わたしの悪口は言えまい」としているのです。つまり、弟子たちはその人の行動にだけ目を向け、「従わない」からと否定するのですが、イエスはその行動ではなく、その人が「わたしの名を使った」ことに目を向けているのです。主イエスの名前を使ったのは、その人にちがいません。しかしたとえその人が行ったとしても、実際に悪霊を追い出したのは、イエスの名前にほかならなかったということです。

教師のための題材として、金子みすゞさんの「わたしと小鳥と鈴と」の詩を扱った例を紹介した記事がありました。小学3年生を対象にした授業の例で、「わたしができると、できないことは何か」「この詩で一番大切な1行はどこか」と教師が問い、子どもたちはそれぞれ意見を出して、答えを導き出していくことを繰り返していました。そして教師は尋ねます。「みすゞさんは、すべての生き物が入ると考えていました。ではそのことを詩の中ではどの言葉で表しているのでしょうか」。なかなか難しい問題です。答えは最後に「と」があるから、続きがあることを表しているのです。「わたしと鳥と鈴」が「みんな」のではなく、その他ありとあらゆるものを含めた「みんな」が、それぞれにちがっていて、「みんないい」と歌っているのです。

「みんな」と言えるのは、主なる神がすべてを「極めて良い」とされた御心によるのだとなるでしょう。あなたも、わたしも、そしてすべての人がみんないい。それはただ「キリストの名前」によるのです。この御心になるために、私たちは集められ、祝福を携えて、人々の間へと遣わされるのです。

●台湾旅行へチャレンジ①

○藤○子

2001年9月、心筋梗塞で急逝した夫を見送り、一人暮らしの私に娘夫婦が何かと気遣ってくれ、思わぬ台湾旅行が実現した。3月20日から3泊4日の旅行。娘夫婦が企画してくれ成田から発着となった。20日朝、小杉から成田エクスプレスで1時間半で空港に。着いてびっくり。すごい人混み、婿が急ぎ足で搭乗券発券機のほうへ、娘夫婦、孫、私の4人が並んで着席できるよう操作をして券を求めると、すぐ荷物預ける方に並ぶ。やっと預けると出国手続き、海外から観光客が多く長蛇の列。1時間半並んでやっとゲートへ向かうことができた。3時20分フライト、2時間くらいで台北に着いた。気温23度。空港は天井が高く広い。今度は入国手続きに長蛇の列。ここも観光客が多い。台湾は、日清紡に勤めていた父が定年後、1961年から3年間、台南の紡績工場で技術指導に滞在し、教会の人とも交わりを持ったところ。台湾に着き、今私は同じ空気を吸っている。荷物を受け取りタクシーでホテルへ。タクシーは左ハンドル、自動ドアではなく、運転手がドアを開け客を乗せる。夜7時ホテルに着き休む間もなく夕食へ。繁華街へ行き台湾料理、高麗

人参や薬草の入った豚シャブ。初めての味だけど美味しく残さず頂いた。帰り、ホテルまで緑のトンネル並木道を歩いていると、セブンイレブン、ファミリーマートの店があり、日本食には困らない。翌日、台北駅から対中へ。駅には日本食の弁当など売っているグルメ街があり、具沢山の豚マンを買い、日本からの新幹線で南下。車中には、いろいろな弁当を食し旅を楽しんでいる人々、豚マンも美味しい。1時間20分で台中に着く。駅には一風堂のラーメン、大戸屋の和食店もあり賑わっている。タクシーで40分、琵琶湖より少し小さい風光明媚な日月潭へ。台湾最大の淡水湖、湖に浮かぶ島を境に太陽と月の形に見え、時間ごとに表情を変える風景は人々の目を引く。先住民サオ族が古刹の前で歌っている物哀しいメロディを聴いていると、北海道阿寒で聴いたアイヌの歌声を思い出していた。また新幹線で戻り、台北の街へ。“梅子”という食堂へ入り和食もあるが、やはり台湾料理を注文する。オカヒジキに似た空心菜の炒めもの、シャキシャキしてとても美味、日本は水のサービスがあるがこちらはペットボトル持参。店では烏龍茶を注文、チャーハンや炒め物には烏龍茶が合う。(次月号へ続く)



●ハッピー s の歌声が虹のひろば-

9月の「虹のひろば」は、ハッピー s の皆さんをお迎えして、開催されました。(前ページの写真参照) ハッピー s は『鎌倉恩寵教会』を会場に、練習を続ける女声コーラスグループです。「またお呼びしたい」という声もあがるほど、好評でした。心温まるコンサートに感謝します。

「若い女性たちのコーラスを参加者みんなが楽しんだ。曲目が心にしみる内容のものが多く、歌詞が教会でのコンサートにふさわしいものだった。」(参加者の感想より)

●女性会だより

9月15日 11名参加
司会、祈り 江○姉
讃美歌 教団讃美歌 517番

1 聖書の学び

マタイによる福音書 18章20節

「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。」

2 女性会例会

アンケートについての説明が山内姉からあった。お金の流れについての説明や他の女性会の例を参考として藤が丘教会女性会の向かう方向性への意見交換をした。

女性会会費の使われ方

会報について

年末の献金先については女性会会員と協議していく

今後の女性会への男性の方々の参加について

今月、受洗記念日を迎えた方々

11日 清○○兄、○藤か○ね姉
13日 ○飼由○子姉、○林○也兄
24日 清○○子姉
25日 ○田○一郎兄
27日 ○崎ま○か姉
28日 ○村○樹兄
29日 ○山○兄、
○山○子姉

おめでとうございます。

わたしの隣人に対して、一人のキリストになるう
「行って、あなたも同じようにしなさい。」
ルカによる福音書10章37節

●藤が丘教会の情報は、右のQRコードから



●在り方検討委員会報告

8月3日 13時～16時 市ヶ谷教会
(江○出席)

9月12日 19時半～22時 オンライン会議
(江○出席)

女性会連盟「在り方検討委員会」への提言を含め、東教区女性会としての現状に即した組織の見直しを協議していく。2回の会議で検討事項を挙げて、意見交換をして、今後のタイムラインについても話し合った。

●秋の会長会&信徒の集い

11月9日 蒲田教会にて
(詳細は10月の女性会例会にて)

次回例会は10月20日



スマートフォンで、こちらのQRコードを読み込むと、教会のさまざまな情報を、確認出来ます。